

木材需給動向について (全国)

2025年9月
林野庁

林産物に関するマンスリーレポート「モクレポ」

木材・木材製品、特用林産に関する最新の統計データや、林野庁の施策に関するトピックス、セミナー・イベントの情報などを取りまとめ、毎月中旬に更新しています。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/toukei/monthlyreport.html>

(QRコードからもアクセスできます。)



目次

1 価格の動向

(1) 原木価格（原木市場・共販所）

ア スギ（全国）

イ ヒノキ（全国）

(2) 製品価格

2 工場の原木等の入荷、製品の生産等の動向

(1) 製材（全国）

(2) 合板（全国）

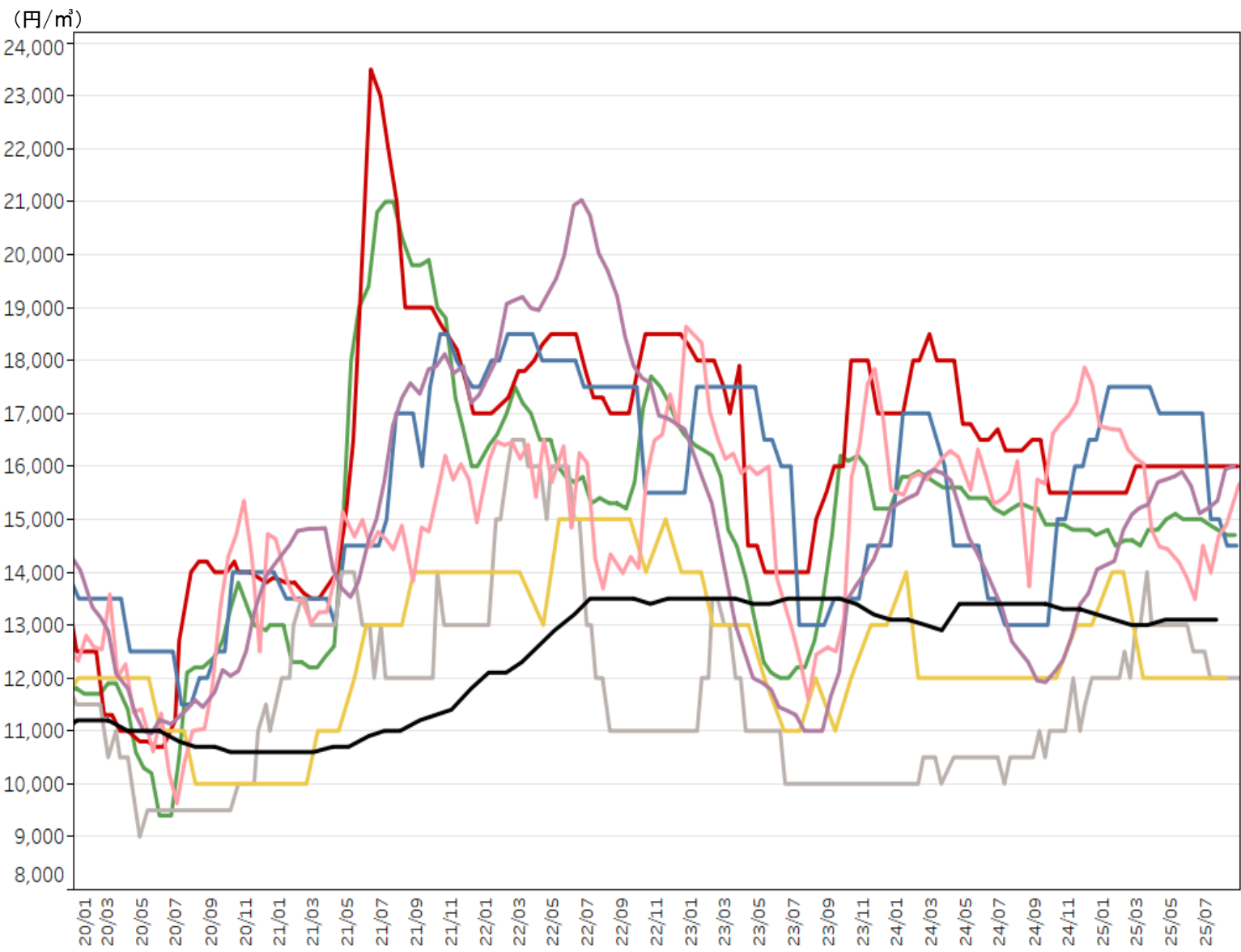
(3) チップ（全国）

3 住宅着工戸数の動向

4 木材輸出量

1 価格の動向 (1) 原木価格 (原木市場・共販所)
ア スギ (全国) 径24cm程度、長3.65~4.0m (2020年1月~)

• 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、12,000円~16,000円/㎡となっている。



(単位：円/㎡)

都道府県	2025年直近※	前年同期	前年同期比
北海道	13,100	13,400	98%
秋田県	16,000	12,300	130%
栃木県	15,660	13,730	114%
長野県	12,000	12,000	100%
岡山県	12,000	10,500	114%
高知県	14,500	13,000	112%
熊本県	16,000	16,500	97%
宮崎県	14,700	15,200	97%

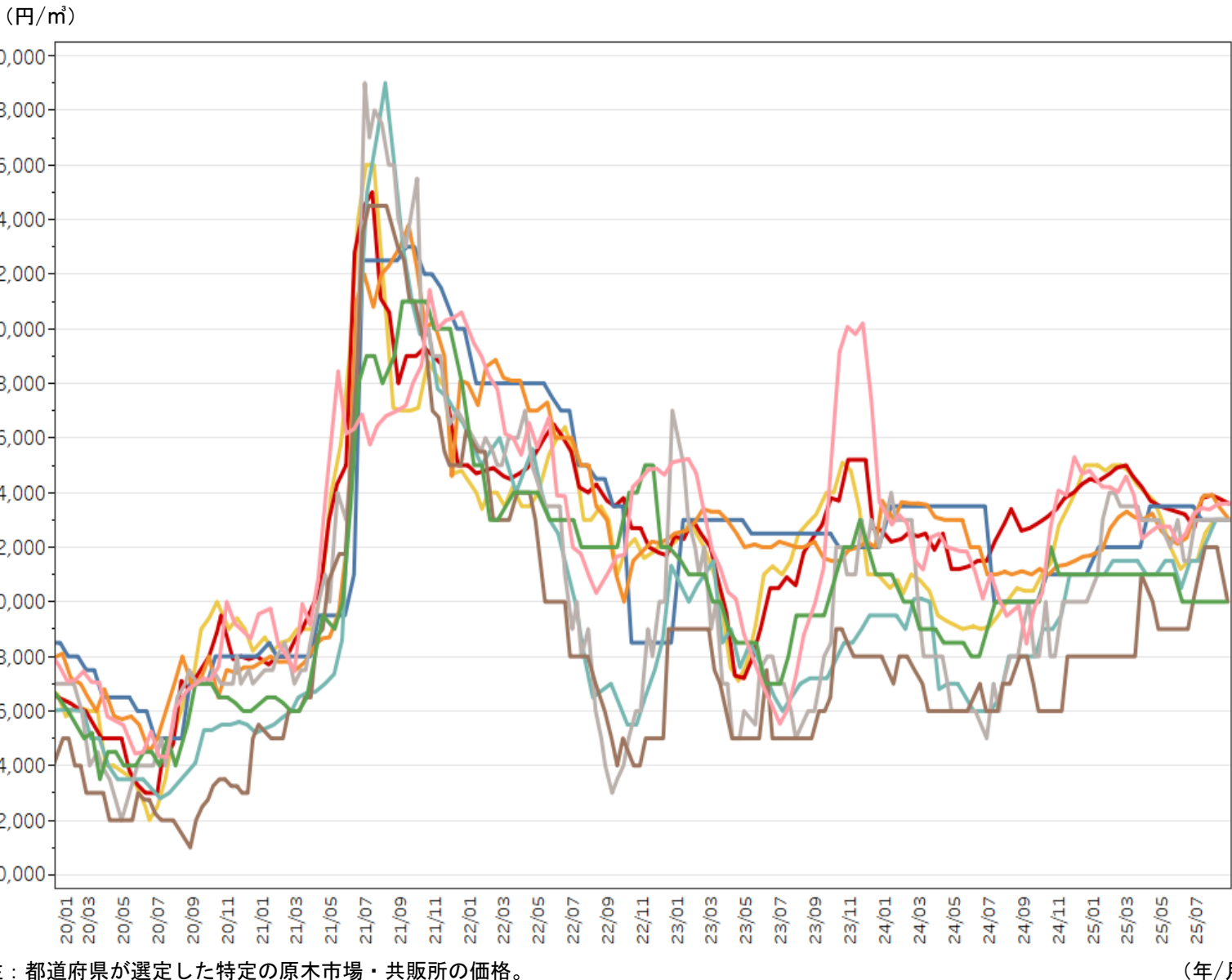
※北海道については7月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については8月の値を使用。

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。
注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

資料：林野庁木材産業課調べ

イ ヒノキ（全国） 径24cm程度、長3.65～4.0m（2020年1月～）

・ 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、20,000円～23,610円/㎡となっている。



(単位：円/㎡)

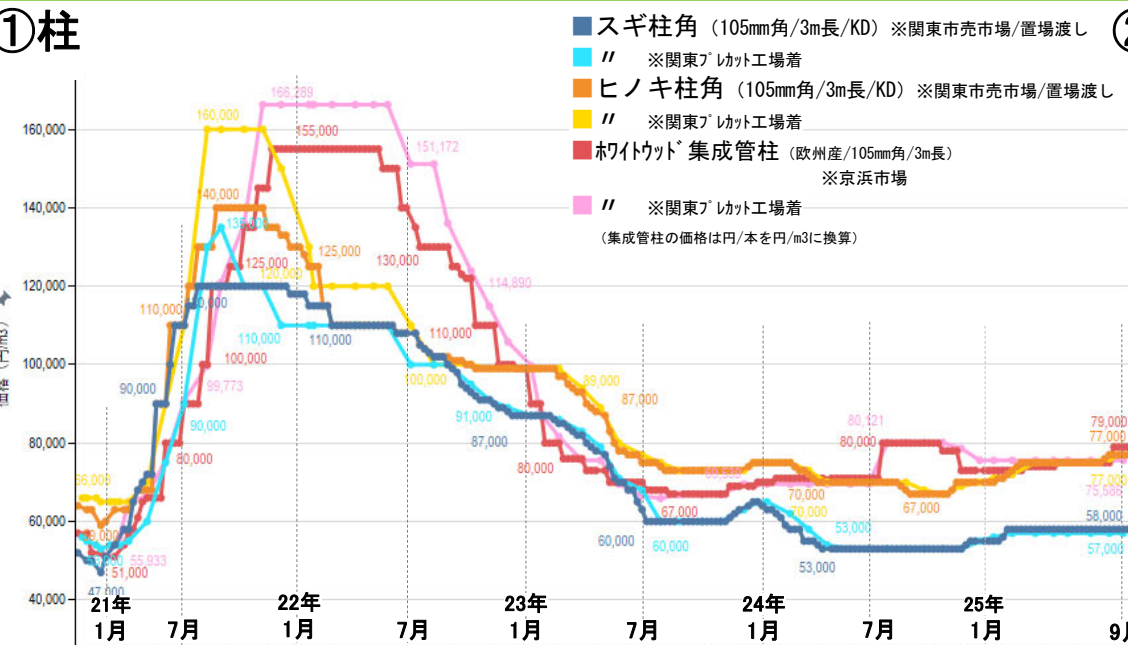
都道府県	2025年直近※	前年同期	前年同期比
栃木県	23,610	19,850	119%
静岡県	20,000	20,000	100%
兵庫県	20,000	18,000	111%
岡山県	23,000	19,000	121%
広島県	23,000	18,000	128%
愛媛県	23,000	21,120	109%
高知県	23,000	20,000	115%
熊本県	23,600	22,600	104%
大分県	23,000	20,500	112%

※各県8月の値を使用。

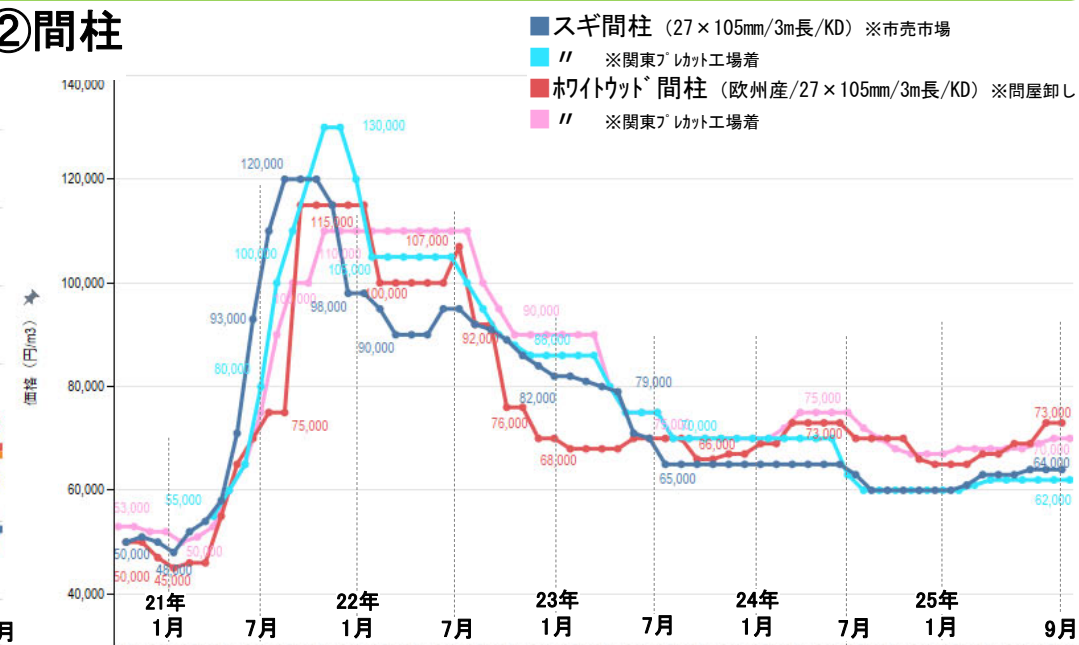
(2) 製品価格

令和3(2021)年は、世界的な木材需要の高まり等により輸入材製品価格が高騰し、代替需要により国産材製品価格も上昇。
令和4(2022)年以降、柱、間柱、平角の価格は長期的に下落傾向であったが、国産材の柱の価格は令和6(2024)年4月に入り横ばいで推移していたが12月から上昇し、その後横ばい。構造用合板の価格は、令和7(2025)年1月まで下落を続けた後、上昇傾向。

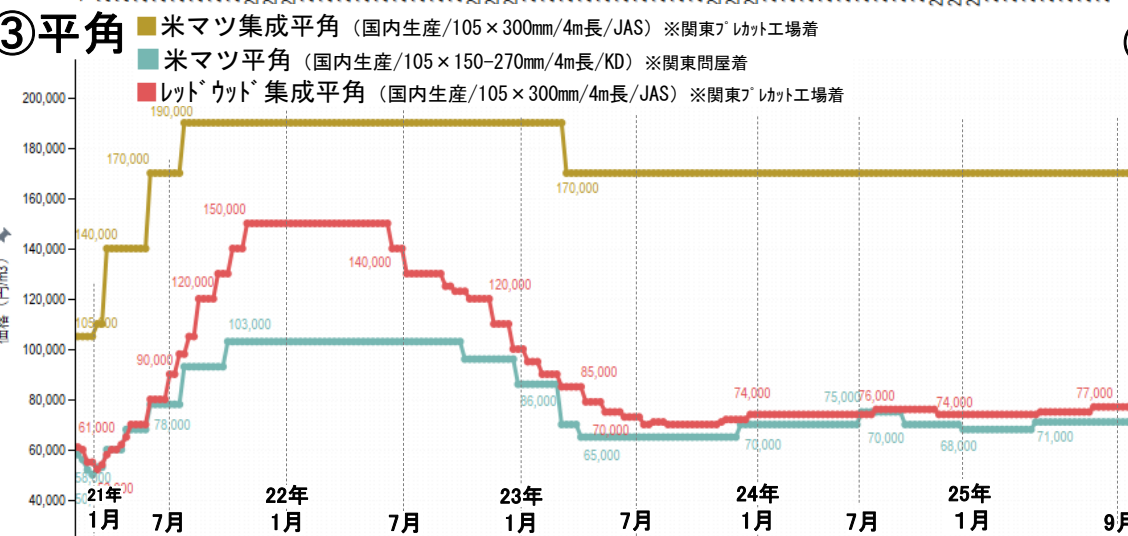
①柱



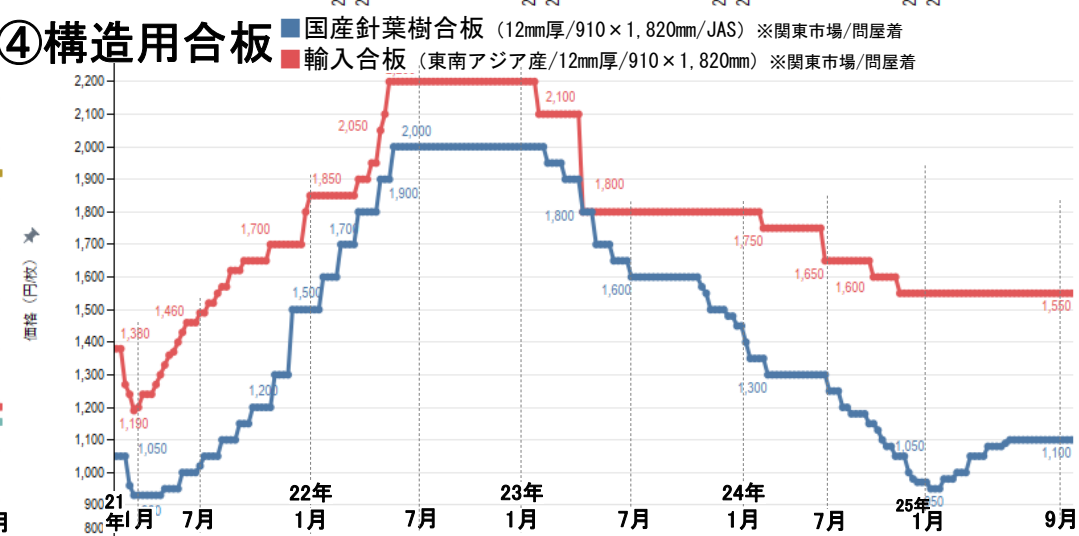
②間柱



③平角



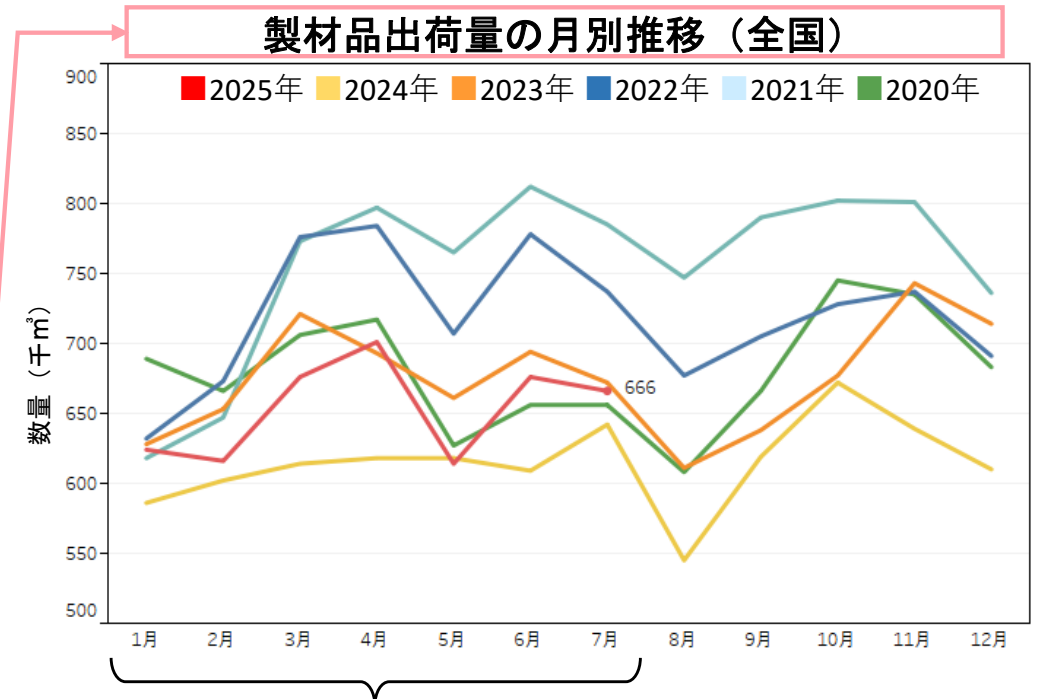
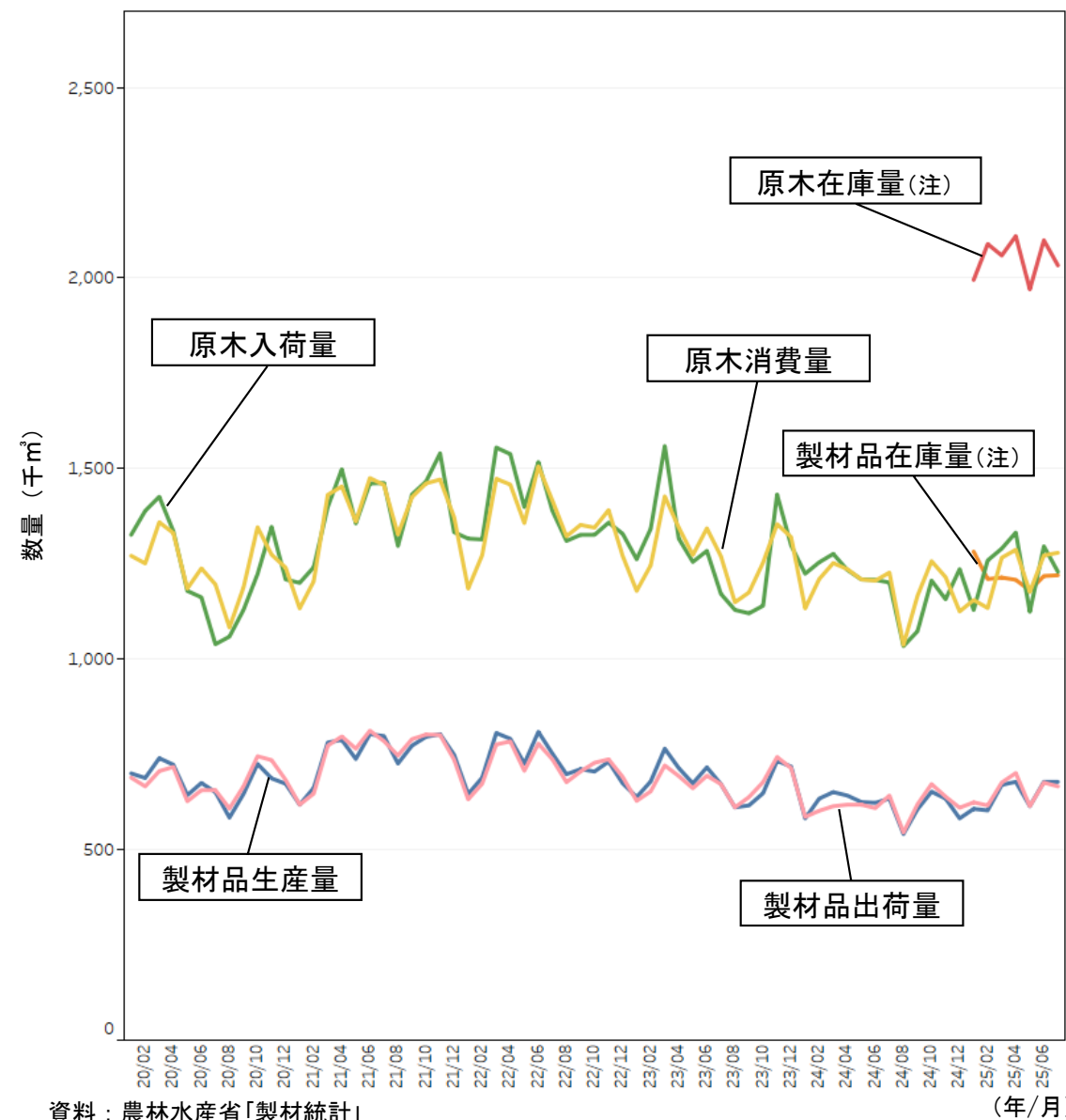
④構造用合板



2 工場の原木等の入荷、製品の生産等の動向

(1) 製材 (全国)

- 2025年 1 ～ 7 月の原木の入荷量は8,659千 m^3 （前年比101%）。
- 同様に製材品の出荷量は4,573千 m^3 （前年比107%）。

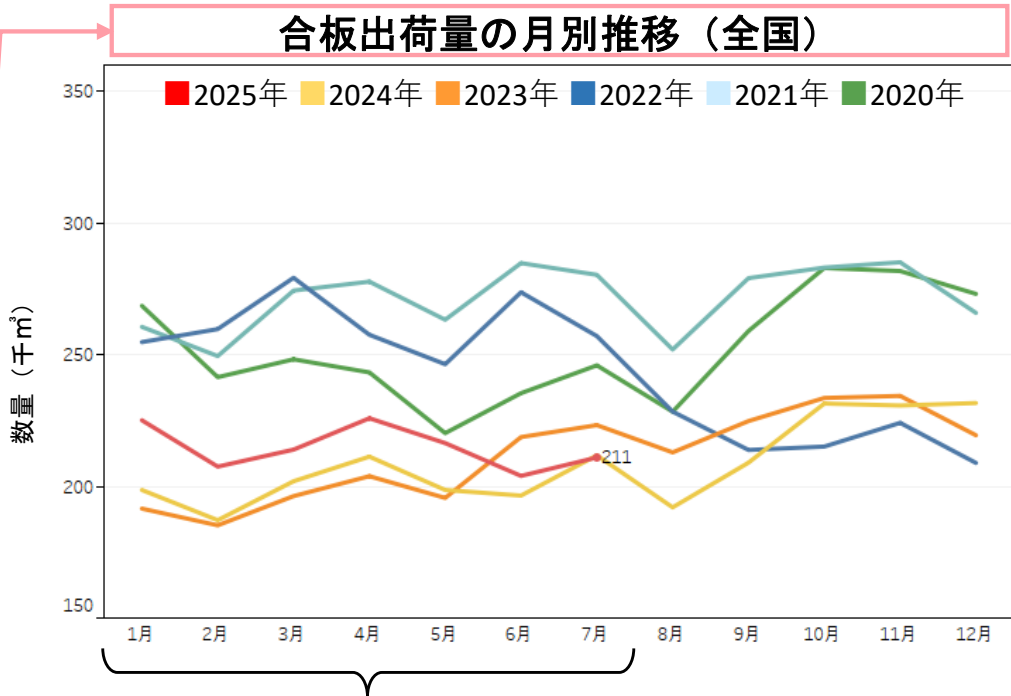
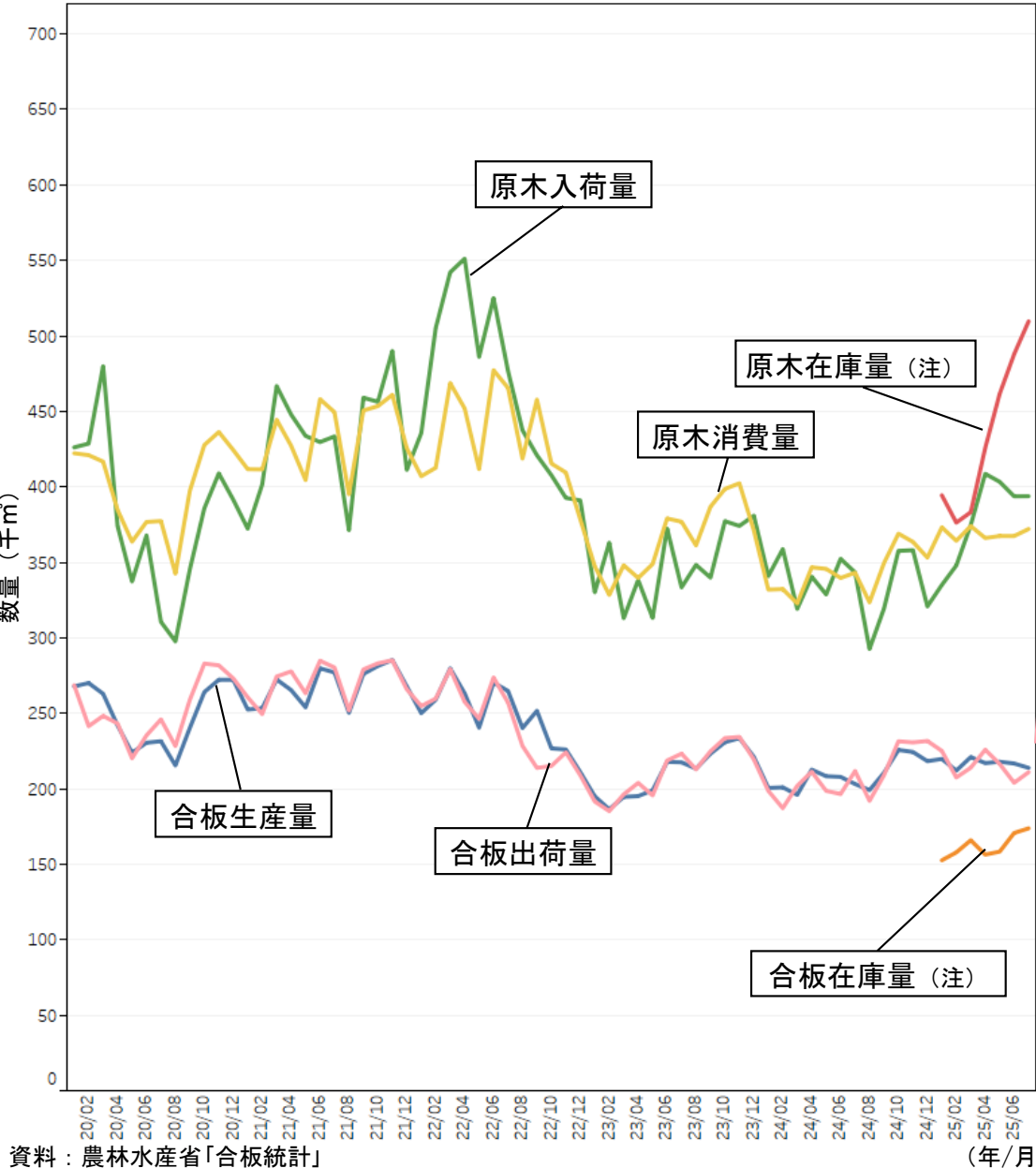


	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～7月原木入荷量合計(千 m^3)	8,857	9,617	10,028	9,189	8,606	8,659
前年との比較	—	109%	104%	92%	94%	101%
1～7月製材品出荷量合計(千 m^3)	4,717	5,197	5,087	4,722	4,289	4,573
前年との比較	—	110%	98%	93%	91%	107%

資料：農林水産省「製材統計」
注) 原木在庫量、製材品在庫量については、2025年 1 月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、当該月から掲載。

(2) 合板（全国）

- 2025年 1 ～ 7 月の原木の入荷量は2, 657千m³（前年比111%）。
- 同様に合板の出荷量は1, 504千m³（前年比107%）。

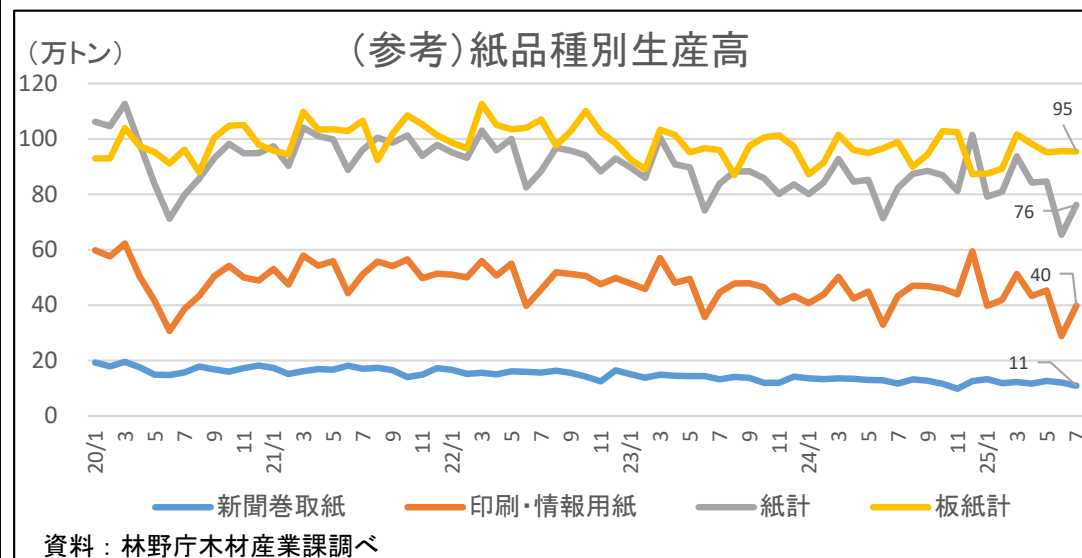
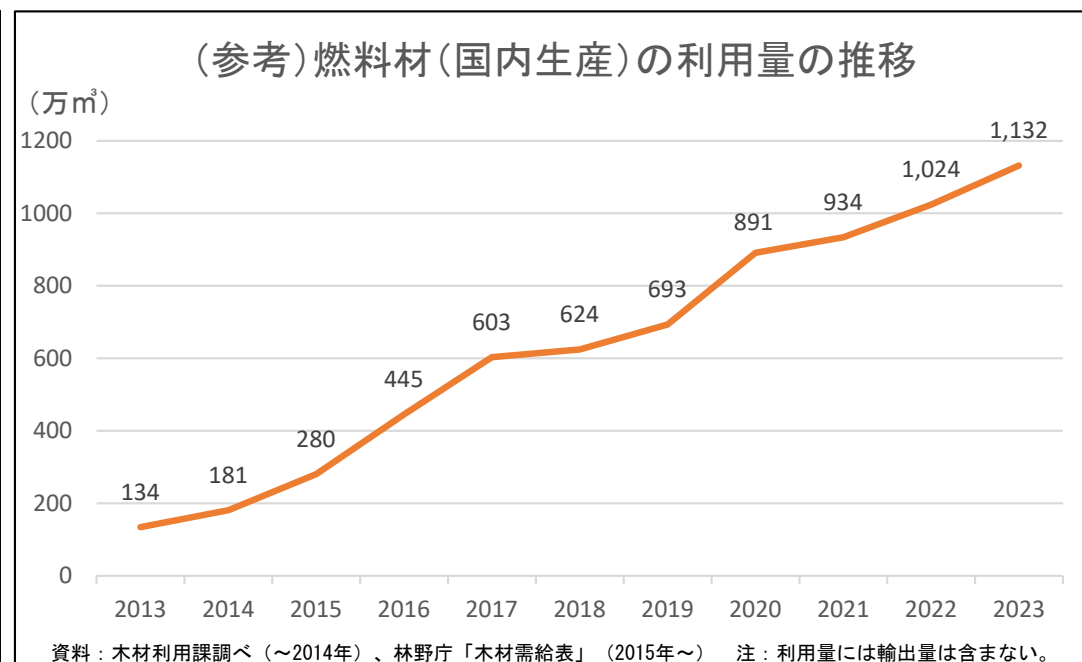
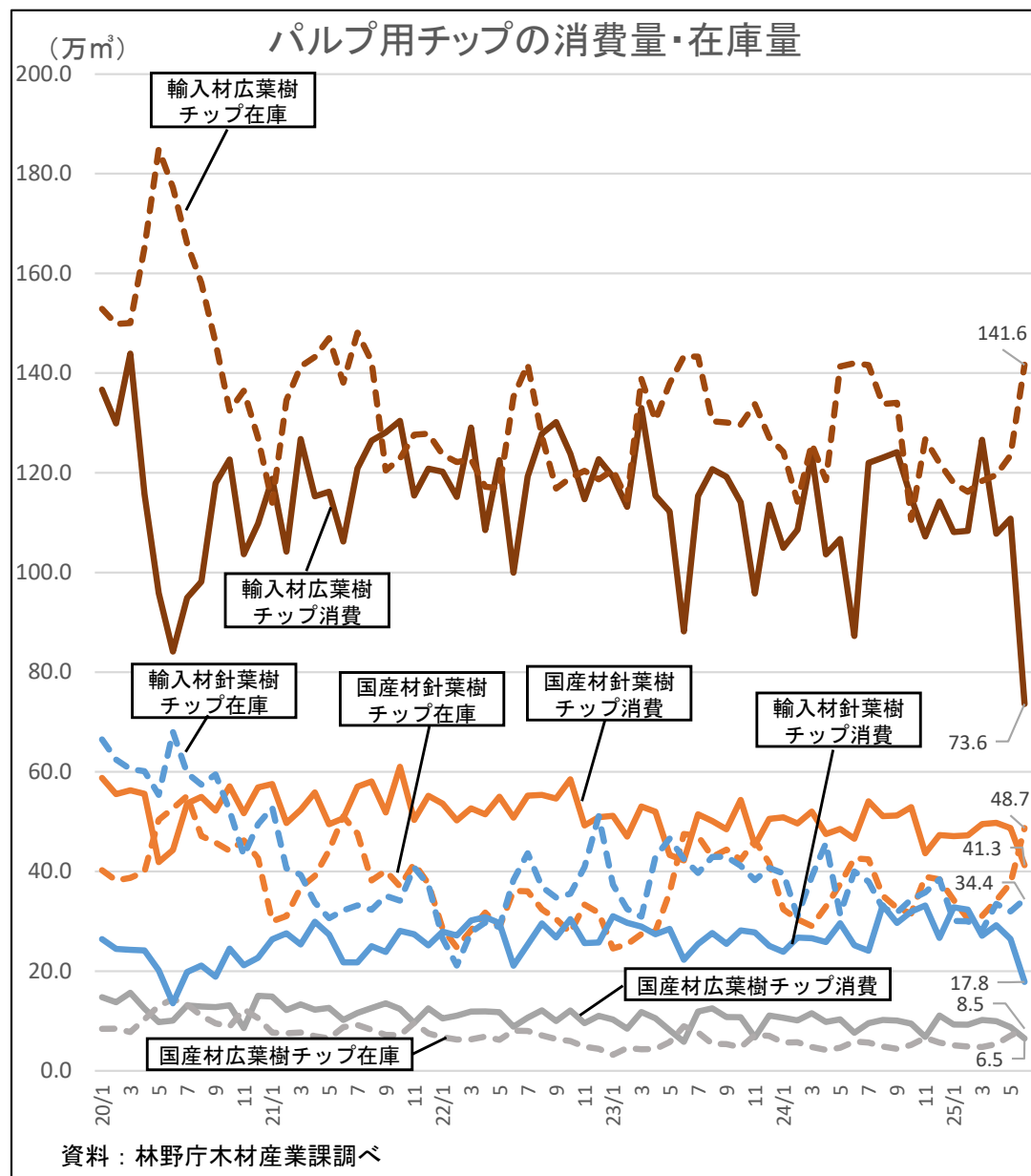


	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～7月原木入荷量合計(千m3)	2,724	2,985	3,522	2,363	2,384	2,657
前年との比較	—	110%	118%	67%	101%	111%
1～7月製材品出荷量合計(千m3)	1,703	1,890	1,828	1,414	1,406	1,504
前年との比較	—	111%	97%	77%	99%	107%

資料：農林水産省「合板統計」
注）原木在庫量、製材品在庫量については、2025年 1 月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、当該月から掲載。

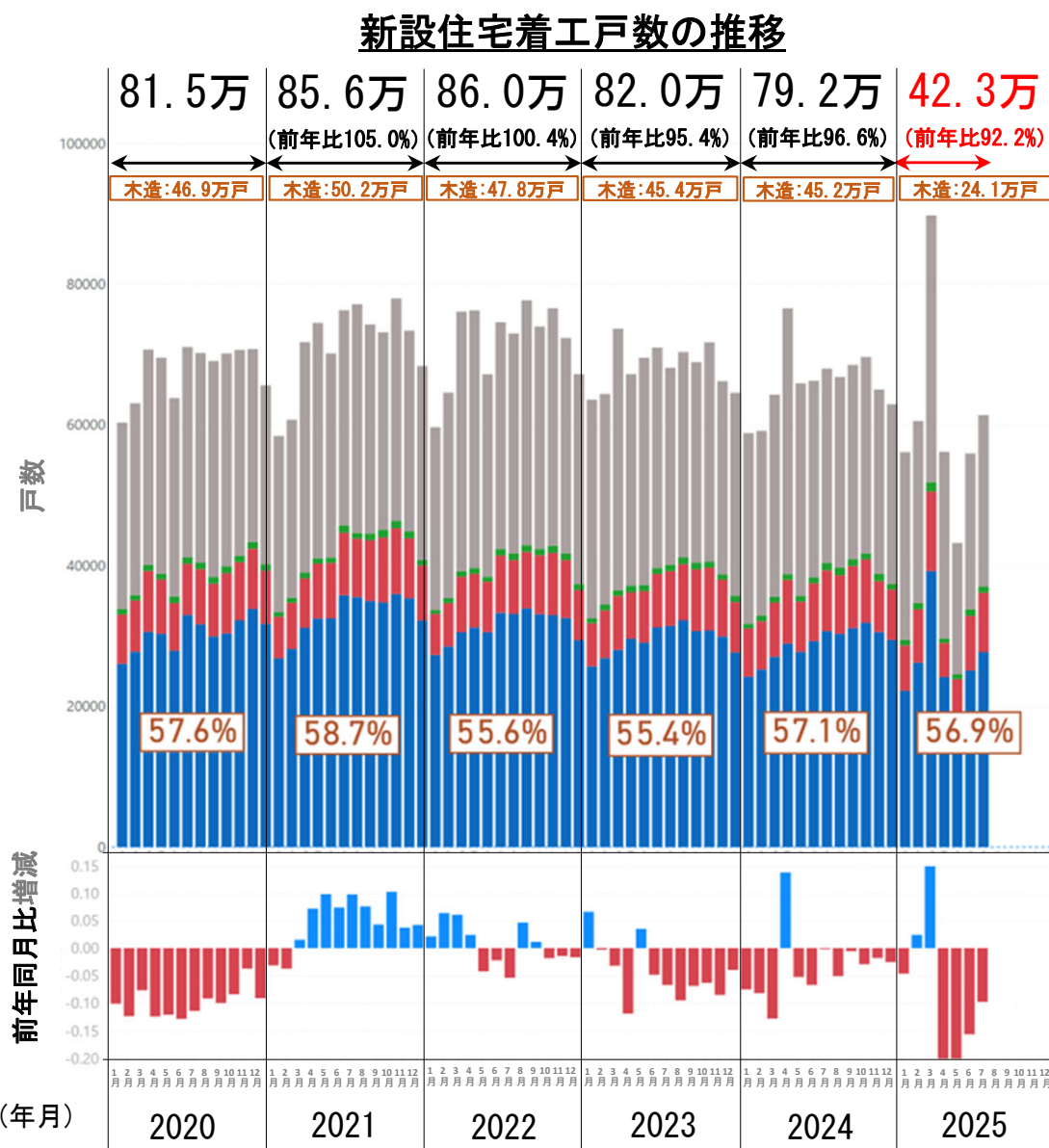
(3) チップ（全国）

- パルプ用チップの消費について、2025年6月の輸入材広葉樹チップの消費量は73.6万 m^3 。国産材針葉樹チップの消費量は41.3万 m^3 となっている。
- 燃料材（国内生産）の利用量は、発電利用を中心に増加（過去10年間で約8倍）。

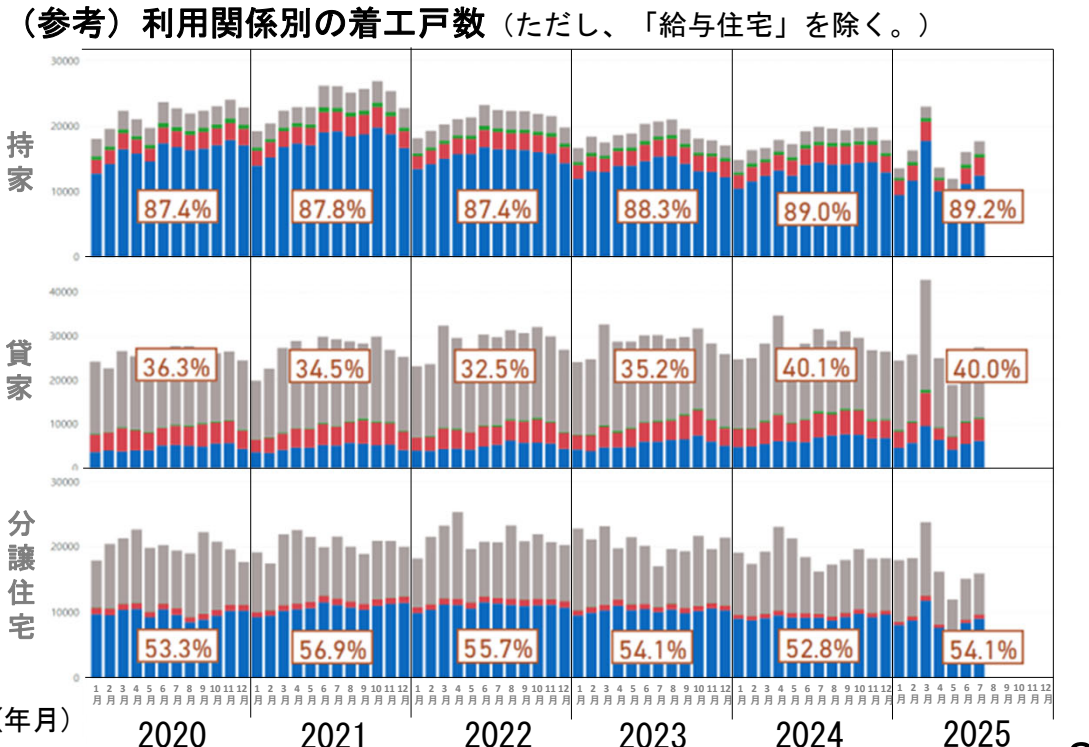


3 住宅着工戸数の動向（2020年1月～2025年7月）

- 2024年の新設住宅着工戸数は79.2万戸（前年比▲3.3%）、このうち木造住宅は45.2万戸（同▲0.5%）となり、2023年の水準を下回ったものの、非木造の34.0万戸（同▲6.9%）に対して木造住宅の減少率は低く留まっており、2024年の新設住宅における木造率は57.1%（前年比+1.7ポイント）となった。
- 2025年1～7月の新設住宅着工戸数は42.3万戸（前年同期比92.2%）、このうち木造住宅は24.1万戸（同95.1%）。



構造別の着工戸数	2025年 1～7月	前年 同期	前年 同期比	前々年 同期	前々年 同期比
合計	423,309	459,139	92.2%	477,700	88.6%
■ 非木造	182,285	205,565	88.7%	219,926	82.9%
木造	241,024	253,574	95.1%	257,774	93.5%
■ 木造プレハブ	6,107	5,890	103.7%	5,941	102.8%
■ 2×4	51,613	54,530	94.7%	49,883	103.5%
■ 在来軸組	183,304	193,154	94.9%	201,950	90.8%
□ 木造率	56.9%	54.5%		53.1%	

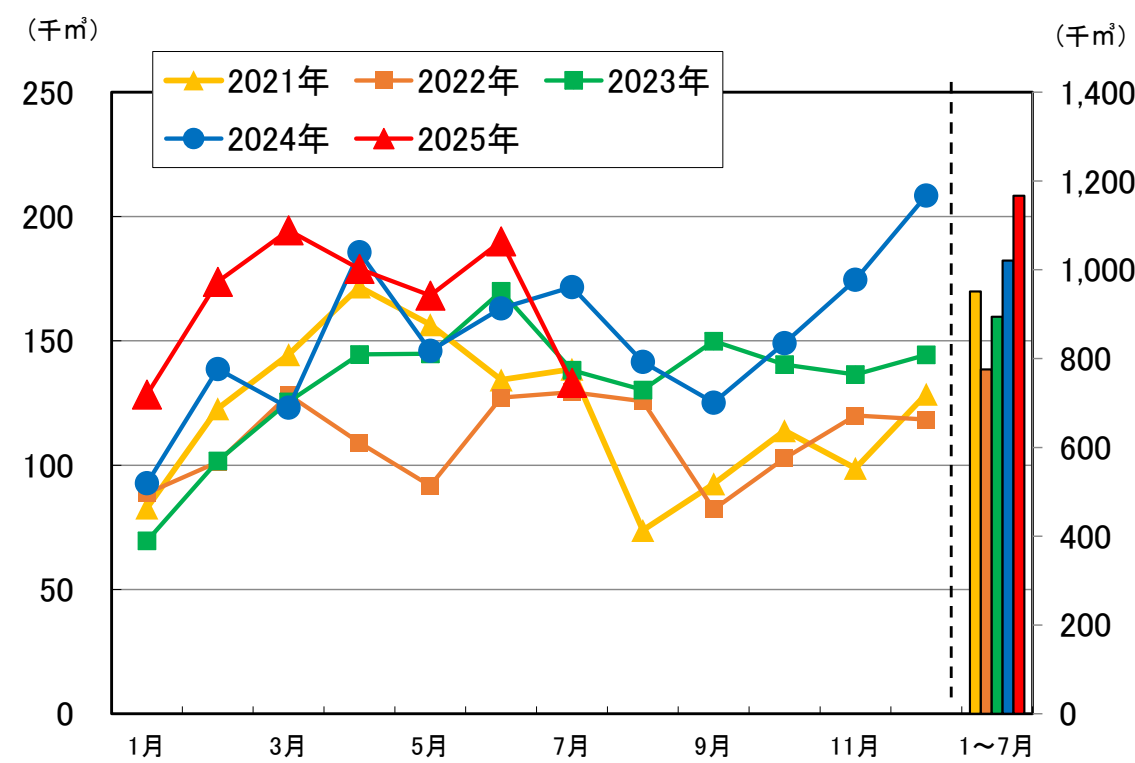


資料：国土交通省「住宅着工統計」

4 木材輸出货量

・ 2025年 1～7月の木材輸出货量は、丸太1,167千㎡（前年同期比114%）、製材120千㎡（前年同期比141%）、合板90千㎡（前年同期比161%）となった。

○丸太輸出货量の推移（月別）



資料：財務省易統計
注1：丸太は、貿易統計の第44.03項、製材は第44.07項、合板は第4412.31号から第4412.39号までを集計
注2：四捨五入により、数値が合わないことがある

○木材輸出货量の状況（主な国・地域別、品目別）

輸出先	7月 単月			1～7月累計		
	主要品目内訳(千㎡) 前年同月比(%)			主要品目内訳(千㎡) 前年同期比(%)		
	丸太	製材	合板	丸太	製材	合板
中国	119 74%	6 113%	0 88%	1,062 116%	41 115%	4 148%
韓国	9 116%	1 74%	0 367%	68 108%	5 111%	0 234%
台湾	5 118%	2 96%	0 —	35 83%	13 134%	0 350%
米国	0 —	6 165%	0 —	0 —	35 147%	0 —
フィリピン	0 —	6 375%	13 183%	0 —	22 254%	87 162%
その他	0 716%	1 245%	0 63%	3 102%	4 133%	0 45%
総計	133 78%	22 157%	14 176%	1,167 114%	120 141%	90 161%

○税関ごとの丸太輸出货量（2025年 1～7月）

税関名	管轄※	合計(千㎡)	割合
函館税関	北海道,青森,岩手,秋田	168.1	14.4%
東京税関	山形,群馬,埼玉,千葉,東京,新潟,山梨	40.7	3.5%
横浜税関	宮城,福島,茨城,栃木,千葉,神奈川	22.7	1.9%
名古屋税関	長野,岐阜,静岡,愛知,三重	17.5	1.5%
神戸税関	兵庫,鳥取,島根,岡山,広島,徳島,香川,愛媛,高知	24.5	2.1%
大阪税関	大阪,京都,和歌山,奈良,滋賀,福井,石川,富山	11.9	1.0%
門司税関	山口,福岡,佐賀,長崎,大分,宮崎	303.7	26.0%
長崎税関	福岡,佐賀,長崎,熊本,鹿児島	577.8	49.5%
沖縄地区税関	沖縄	0.0	0.0%
計		1,166.9	100%

※木材の集荷範囲とは対応していない